

授業科目等の概要

(工業専門課程 インテリア・建築デザイン科(2年制)) 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			建築デザイン史	近代建築の意匠を中心に、現代建築の造形を理解するための基礎を解説する。	1後	15	1	○			○	○			
○			建築環境工学	人々が快適に過ごせるよう、建築における日照・採光・温熱環境の原理を学び、快適な室内環境をつくるための知識を身につける。	1後	30	2	○			○	○			
○			建築一般構造	各種構造方式の木構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨鉄筋コンクリート造などの概要を講述する。	1前	30	2	○			○	○	○		
○			建築材料学	建築物を構成する材料。主にセメント・コンクリートを中心に金属材料・木材などの諸性質について解説する。	1後	30	2	○			○	○	○		
○			基礎製図演習	建築製図の基礎的演習として各種建築図面の手描きトレースを行い、作図スキルを磨く。	1前	30	1		○		○		○		
○			建築CAD演習	各種基本設計図面のCAD操作を実習指導する。	1前	57	1		○		○		○		
○			構造力学 I	構造力学の基礎、断面の性質、建築構造物を合理的かつ経済的に設計するための基礎となる力学について講述する。	1前	30	2	○			○			○	
○			建築計画 I	建物の設計の基本や計画手法を、座学と事例分析を通して学び、寸法や生活に基づく考え方、国内外の名住宅を理解する。	1前	30	2	○	△		○		○		
○			設計演習 I	建築設計の第一歩である最も身近な建築である「住宅・別荘」「店舗」の設計課題に取り込む。	1前	126	4		△	○	○	○	○	○	
○			設計演習 II	住宅・店舗設計の学習を通して、人の生活行為と街とのつながりや公共性を捉え直し、再定義した設計力を養う。	1後	113	3		○	△	○	○	○		
○			図学 (ドローイング)	鉛筆での立体描写から、各種図面、透視図(M点法・二消点法)や着色までを学ぶトレーニング課題	1前	30	1			○	○			○ ○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 インテリア・建築デザイン科(2年制)) 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			色彩学	色彩は生活の快適さに大きく影響する。配色理論や色のイメージを学ぶことで、誰でも色選びがしやすくなる。	1後	30	1	○			○		○		
○			モデリング	図面から立体を想像し表現する力を養い、材料や工具の特性・使い方を学び、目的別模型の種類を理解する。	1前	30	1			○	○			○	○
○			インテリア計画	演習を通してインテリアの平面計画を学び、ショップ見学でアイテムや素材への理解を深める。	1前	27	1	○	△		○	○	○		
○			グラフィックデザイン演習	IllustratorやPhotoshopの基本操作を身につけ、写真加工やレイアウトの基礎を学ぶ。	1後	24	1		○		○		○		
○			家具制作	家具の設計・制作を通して人体寸法への理解と空間を読み取る力を養い、木材知識や加工法、家具構成を学ぶ。	1後	30	1		○	△	○			○	
○			総合学習 I	専門知識と技能・技術以外の人間性を育み社会人基礎力の3つの能力を育成する	1通	115	3	○	△		○	○	○		
○			志学 I	「組織」の中でやりがいや目標などを立てる方法などを身につける。「人」としての「在り方」を考えて人生の中で「幸せ」を築く方法を身につける。	1前	21	1	○			○	○	○		
○			キャリアデザイン I	企業訪問や就職実務を通して、仕事の内容や責任、社会人としての基礎を学び、前向きに就職活動を進める力を身につける。	1後	30	1	○			○	○	○		
合計 19 科目			1年次 単位時間		828			時間			31		単位		
○			建築法規	住居・商業・文化施設などの建築に関する法規や基準を学び、理論と実務への活用を理解する。	2前	18	1	○			○		○		
○			建築設備	電気設備、給排水・衛生設備、空気調和設備、防災設備、搬送設備等テキスト及び実物の見学も含め学習する。	2後	30	2	○			○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 インテリア・建築デザイン科(2年制)) 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			建築施工	建築物が完成するまでの流れを、用語・施工方法・技術の基礎から体系的に学び、建築施工の基本を理解する。	2前	30	2	○			○	○	○		
○			西洋・日本建築史	西洋建築の様式や背景(美術・宗教・生活など)と、日本建築の造りや特徴を、テキストと映像で分かりやすく解説。	2後	30	2	○			○			○	
○			設計演習Ⅲ	建築設計の基礎を学び、動線計画から空間構成・形態、利用者心理や環境配慮まで設計プロセスを考察する。	2前	118	3		○	△	○	○	○		
○			設計演習Ⅳ	2年間の学習成果として、自らテーマを設定し、自然・都市・歴史を読み解き、公共性を意識した設計を考察する。	2後	115	3		○	△	○	○	○		
○			BIM演習	Vetorworksソフトを使い2次元から3次元の作図する。BIMの特徴である図面からモデリングの視覚化の表現を身につける。	2後	51	1		○	△	○				○
○			インテリアコーディネーター試験対策	講義で学んだ知識を実践的にアウトプットし、解答力を高めながら知識を定着させ、幅広い問題に対応できる力を養う。	2通	88	3	○			○				○
○			インテリアコーディネート演習	①インテリアコーディネートの流れを実践を通して学習する。②インテリアコーディネートに必要な知識・スキルを実践を通して学習する。	2通	63	2	△			○	○	○		○
○			リフォーム学	リフォーム事例を通して設計要因を学び、地域環境や風土・文化を踏まえた設計力を養う。	2前	30	1	○			○	○			○
○			構造力学Ⅱ	建物が自立する仕組みを理解するため、荷重や応力、梁やラーメンなど構造力学の基礎を学ぶ。	2前	30	2	○			○				○
○			建築構造設計	建築の一般構造と基礎構造力学を学び、構造設計の基本知識・技術を身につけ、その本質を理解する。	2後	30	2	○			○				○
○			建築計画Ⅱ	独立住宅以外の建築物を対象に、種類や規模、導線、平面・断面、設備計画などの基礎知識を学ぶ。	2前	30	2	○	△		○	○	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 インテリア・建築デザイン科(2年制)) 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			総合学習Ⅱ	専門知識と技能・技術以外の人間性を育み社会人基礎力の3つの能力を育成する。	2 通	108	3	○	△		○	○	○		
○			志学Ⅱ	「組織」の中でやりがいや目標などを立てる方法などを身につける。「人」としての「在り方」を考えて人生の中で「幸せ」を築く方法を身につける。	2 前	21	1	○			○	○	○		
○			キャリアデザインⅡ	企業訪問や就職実務を通して、仕事の内容や責任、コミュニケーションを学び、前向きに就職活動を進めるための基礎を身につける。	2 前	20	1	○			○	○	○		
合計 16 科目			2年次 単位時間		812			時間			31		単位		
合計 35 科目			2年間総単位時間		1,640			時間			62		単位		